

●特別講座のお知らせ

色名と色材からみた
日本の文化～前編

講師：永田 泰弘

色彩教材制作の
情報発信～その1

講師：田中 和浩

日時：平成 23 年 6 月 11 日（土）

会場：中央理美容専門学校

色彩教材研究会の今年度最初の講座は、日本の文化とパソコン操作の技という異質なテーマをセットにしました。

色彩教育の場では、色の理解を深めるための画像教材が不可欠です。

この講座で紹介する画像を提供したり、画像の作り方を伝えるなど、色彩教育に携わる方のお役に立つとともに同じテーマに興味を持つ研究会員同士による、新たな研究プロジェクトのモチョロ一会の継続も目指していきます。
特に6月・7月と二回にわたる今回の講座は、色彩を教える立場の方には、知っておきたい知識と役に立つ技術ですので、奮ってのご参加をお待ちしております。

●「色名と色材からみた日本の文化～前・後編」で使用する、著作権を心配しないで使えるオリジナル原図約 60 点を入れた CD を、講座参加者に限定して 1,000 円で頒布する予定です。以下に配布する原図の一部を紹介しています。

飛鳥時代の位色

●推古天皇十一年（603）制定の冠位十二階の制
紫（徳）・青（仁）・赤（礼）・
黄（信）・白（義）・黒（智） 大小あり

Yasuhito NAGATA

鎌倉・室町時代の鑑

沢潟織 逆沢潟織 匂織 裾濃織

Yasuhito NAGATA

平安時代の色名・・・縹

褐（勝色） からん	紺 ごん	深藍 こきはなだ	中藍 なかはなだ
浅藍 うずはなだ	白縹 しろはなだ	藍 あい	花色 はないろ
浅葱 あさぎ	秘色 ひそく	二藍 ふたあい	瑠璃色 るりいろ

Yasuhito NAGATA

江戸時代の色名・・・四十八茶

田十郎茶 たんじゅうろうちや	路考茶 ろこうちや	芝煎茶 しかんちや	瑠璃茶 りかんちや
梅幸茶 ばいこうちや	利休茶 りきゅうちや	仙斎茶 せんざいちや	岩井茶 いわいちや
遠州茶 えんしゅうちや	威光茶 いこうちや	観世茶 かんぜちや	文人茶 ぶんじんちや

Yasuhito NAGATA

平安時代・・・重桂の配色

山吹匂

1：葡萄
2：萌黄
3：山吹
4：山吹
5：山吹
6：黄
7：黄
8：青

小桂
こうちぎ

表衣
うわぎ

重桂（五衣）
かさねうちぎ
いつつころも

単
ひとえ

Yasuhito NAGATA

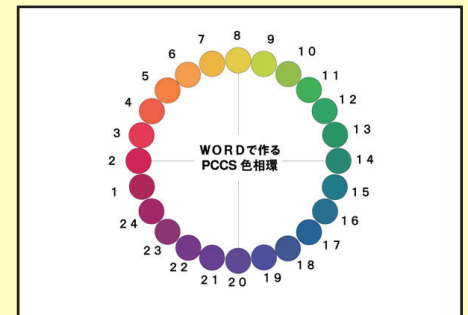
江戸時代の色名・・・百鼠

桜鼠 さくらねず	白梅鼠 しらうめねず	梅鼠 うめねず	桔梗鼠 ききょうねず
柳鼠 やなぎねず	青柳鼠 あおやぎねず	松葉鼠 まつばねず	山吹鼠 やまぶきねず
葡萄鼠 ぶどうねず	小豆鼠 あずきねず		

Yasuhito NAGATA

●「色彩教材制作の情報発信～2010 モンジュノーチェで集めた PC 裏ワザ紹介」の講座では、

1. ワードの裏ワザ
～色相環を作る方法～
2. パワーポイントの裏ワザ～
～ハイパーリンク自由自在～
3. コントロールキーの裏ワザ
～PC のソフト共通コマンドを覚えよう～
のテーマで、教材作成に役立つ技術を解説し、更にテーマをもって、技を磨きたい方には、研究プロジェクトを組織して習熟の場を作る予定です。



●6月11日の特別講座の参加料
色彩教材研究会会員 2,000 円

学会員の非研究会会員 4,000 円

日本色彩学会会員以外 4,000 円

学生会員は上記から 1,000 円割引

定員 40 名（参加登録は先着順）

●申し込み方法は、この日本色彩学会HPの色彩教材研究会の「研究会行事のお知らせ」をご参照ください。